

第12回技術フォーラム開催案内

テーマ：「技術士オリンピック」 & 「技術士として・・・安全を考える」

第1部として、2020東京オリンピック開催に先駆けて、技術者の義務と責任を全うするため、自らの意志の基で活動している技術士の「社会貢献活動」について競演していただく趣旨から、一般課題を「技術士オリンピック」と題して開催いたします。

第2部として「復興に向けた取り組み」、「復興の現場で起きている問題点」、「防災・安全の“今”をめぐる問題」に関するパネル・事例紹介を基に、参加者全員でディスカッションを行い、「技術士として・・・安全を考える」ことを目的に討論会を行います。

第2部 企画の背景

我が国には、世界最高水準の技術に裏付けられた安全神話がありました。しかし、平年から大きくかけ離れた自然災害・天候等の頻発も作用し、この神話に対する国民の不安、不信感は増しております。このような情勢の中、“今”の安全をめぐる問題に対して、現状の技術水準と限られた予算の中で、我々技術士（者）は何をなすべきか、腹を括って議論せねば突破できない局面を迎えています。

開催日と場所

日時：平成26年2月26日(水) 13：30～17：05

場所：札幌ガーデンパレスホテル（2F 丹頂の間）

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL011-261-5311

プログラム

第1部 一般課題：「技術士オリンピック」	13：40～14：40
「技術士の社会貢献活動」	地域活動部門 後藤 厚 選手
「はっか栽培技術の現代への再構築」	昔かたり部門 五十嵐 龍夫 選手
「地域資源の付加価値創造の取り組み」	産業支援部門 布村 重樹 選手
第2部 特別課題：「技術士として・・・安全を考える」	15：00～17：00
話題提供① 「復興に向けた取り組み」	パネリスト 技術士 山崎 一弘 様
話題提供② 「復興の現場で起きている問題点」	パネリスト 技術士 荒 精一 様
話題提供③ 「防災・安全の“今”をめぐる問題」	パネリスト 鈴木事業委員
＜全体ディスカッション＞	
総括 「技術士として・・・安全を考える」	パネリスト 菅藤事業委員

参加申込

- 参加希望者は、氏名、部門、所属、技術士会会員・非会員、情報交換会参加・不参加を明記し、平成26年2月21日（金）までに、下記宛FAXもしくはEメールでお申し込みください。
- 参加料（当日徴収）
 - ・技術士会会員1,000円、会友1,500円、非会員2,000円
 - ・情報交換会を開催しますので、多数の参加をお願いいたします。（会費3,000円）
- 申込先：日本技術士会北海道本部 事務局（出村、桑島）

E-mail：hkcd-eng@ipej-hokkaido.jp、FAX：011-801-1618

